

(様式3)

事業所名 グループホームソフトハンド

目標達成計画

作成日: 平成26年2月20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議にて現在は定期的に2か月に一度行っているが、構成メンバーが少なく活発な意見交換の場としては活用しきれていない。	家族や地域の住民以外にも、商店や事業所など幅広く多くの方達に、事業所の活動に理解と協力を得られ、活発な意見交換と開かれた事業所運営を目指す。	地区社協員や商店街の方々など、幅広く呼び掛ける。地域住民や家族等の参加者が行いたい議題を取り入れる。	6ヶ月
2	26	職員間での連携やチームワークが足りなく自立した業務がまだできていない。	個に頼らず、それぞれの能力を引き出し、チームとして支援できるようになる。	責任のある仕事を与えたり会議などにてグループホームで必要な能力について、職員が講師となり勉強会を実施する。	10ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。